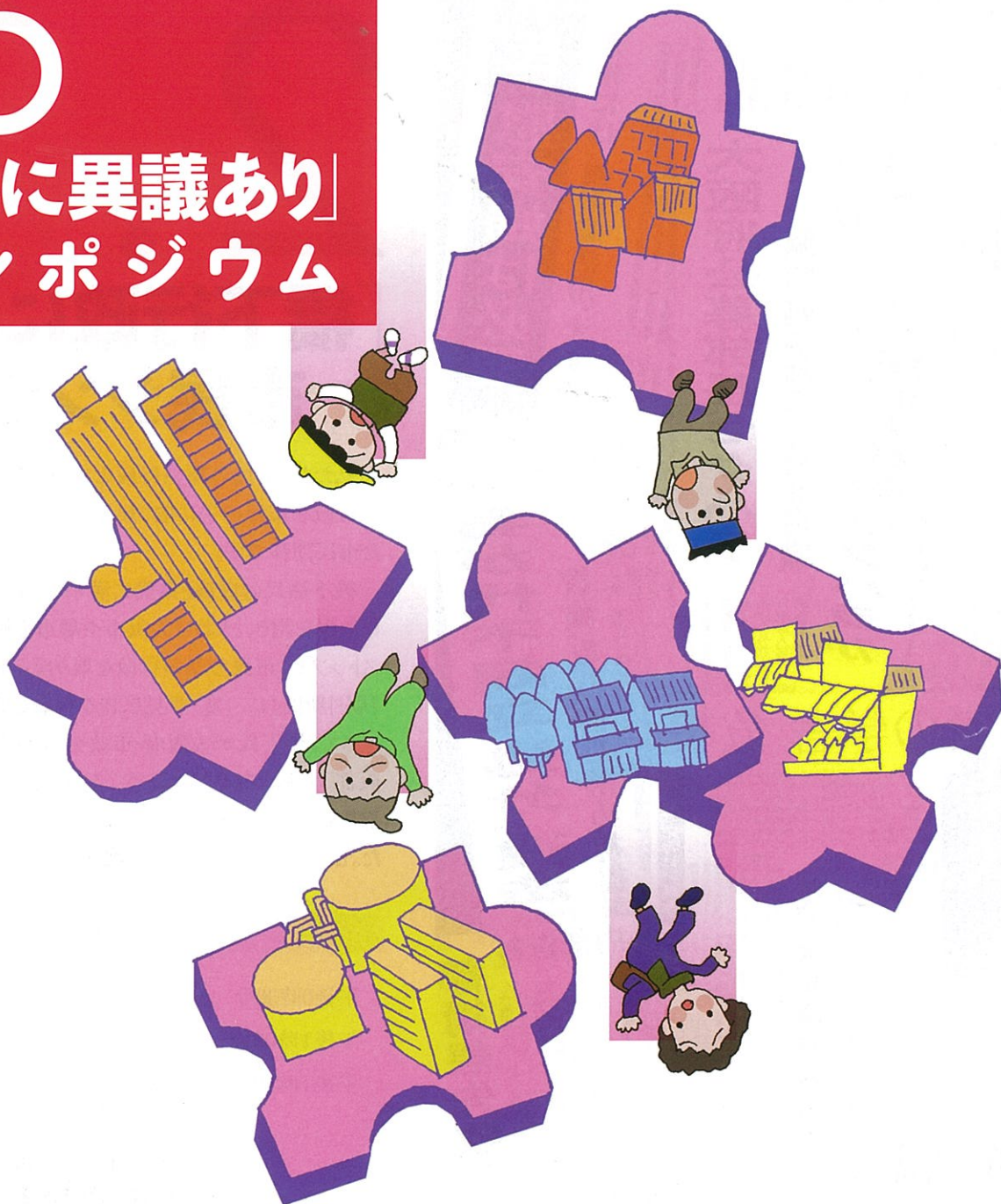


2.16

「橋下行政に異議あり」 市民シンポジウム

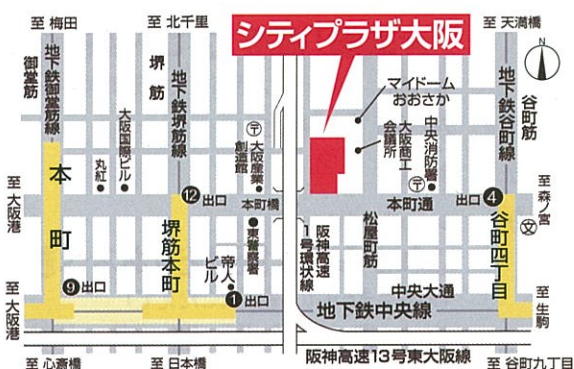
「大阪都」構想 なにが問題なの



とき 2014年2月16日(日) 開場:午後0時30分 開会:午後1時

ところ シティプラザ大阪

〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-31
TEL.06-6947-7702 FAX.06-6947-7743



基調
報告

橋下市長はなぜ大阪市を
解体したいのか—
「廃市政策」の「大阪都」構想

森 裕之
(立命館大学教授)

特別
報告

東京都政からみた
特別区の問題点

今井 照
(福島大学教授)

特別
対談

「大阪都」構想
なにが問題なのか

宮本 憲一
(大阪市立大学・滋賀大学名誉教授)
きき手: 森 裕之

シンポ
ジウム

これからの大阪はどうあるべきか
(みなさまからの質問にこたえて)

宮本 憲一・今井 照・森 裕之

資料代: 500円

市民の為の行政を求める会

〒530-0047 大阪市北区西天満6丁目7番4号 大阪弁護士ビル603号
代表: 弁護士 辻 公雄 TEL 06-4792-8651 FAX 06-6364-1694

さて、橋下氏が大阪府・市政をどのように歪めてきたのか、さらに「大阪都」で私たちのまちはどうなるのか、本来あるべき市民の為の市政を取り戻すため、「橋下行政に異議あり」市民シンポジウムを企画しました。広くみなさまのご参加を呼びかけます。

午後0時30分 受付開始

午後1時00分 開会挨拶

午後1時10分 基調報告
森 裕之(立命館大学教授)

**橋下市長はなぜ
大阪市を解体したいのか**
「廃市政策」の『大阪都』構想

午後1時55分 特別報告
今井 照(福島大学教授)

東京都政からみた特別区の問題点

午後2時40分 休憩

午後2時50分 特別インタビュー
「大阪都」構想 なにが問題なのか
宮本 憲一(大阪市立大学・滋賀大学名誉教授)
きき手：森 裕之

午後3時20分 休憩

午後3時30分 シンポジウム
これからの大阪はどうあるべきか
(みなさまからの質問にこたえて)
宮本 憲一・今井 照・森 裕之

午後4時30分 閉会

人の資格ない暴言

弱者の学舎 危機

困窮者支援も困窮

大阪府社会福祉協議会と老人福祉協議会が共
同で生計調査の生活費を時支援助する「生活
困窮者支援」事業の支援額が昨年度に
国費が1.5億、事業費の支援額が10億に達し
た。ところが、08年度の予算が1億以下に落ち
込んだことがあつた。府が機嫌よく、府社
会福祉協議会が助成金打ち上げの交渉を得な
ければ、支援額は減る。

大阪市長は、9日、大阪市
12年を五つの目標とし、
定めて、

福祉は、生
活サービス
の現状
め、食費や
を短期間
府府協の
会費補助
の必要と
長期